



アルゼンチン最新経済・ ビジネス概況

日本貿易振興機構(JETRO)
ブエノスアイレス事務所
2018年10月

マクリ政権の途中経過

マクリ大統領就任前・輸入規制・為替規制・融資の制約（パリクラブ問題等）



マクリ大統領就任後・財政規律回復・債務返済による国際金融界からの
信任の獲得・送金規制緩和・輸入規制緩和等に着手

ビジネス環
境の改善

政治と経済
両輪の安定

政権後半戦
の挑戦

躊躇

2016年～
2017年上半年

2017年下半年

2017年末期～

前政権期の
諸制度の改正
(輸入規制、
外貨規制、
輸出税、為替、
統計等)

マクロ経済
指標の改善

インフラ投資計画
(PPP)

マクロ経済
指標の悪化

各種制度改正
(税制、年金、
労働制度等)

議会中間選挙の
勝利

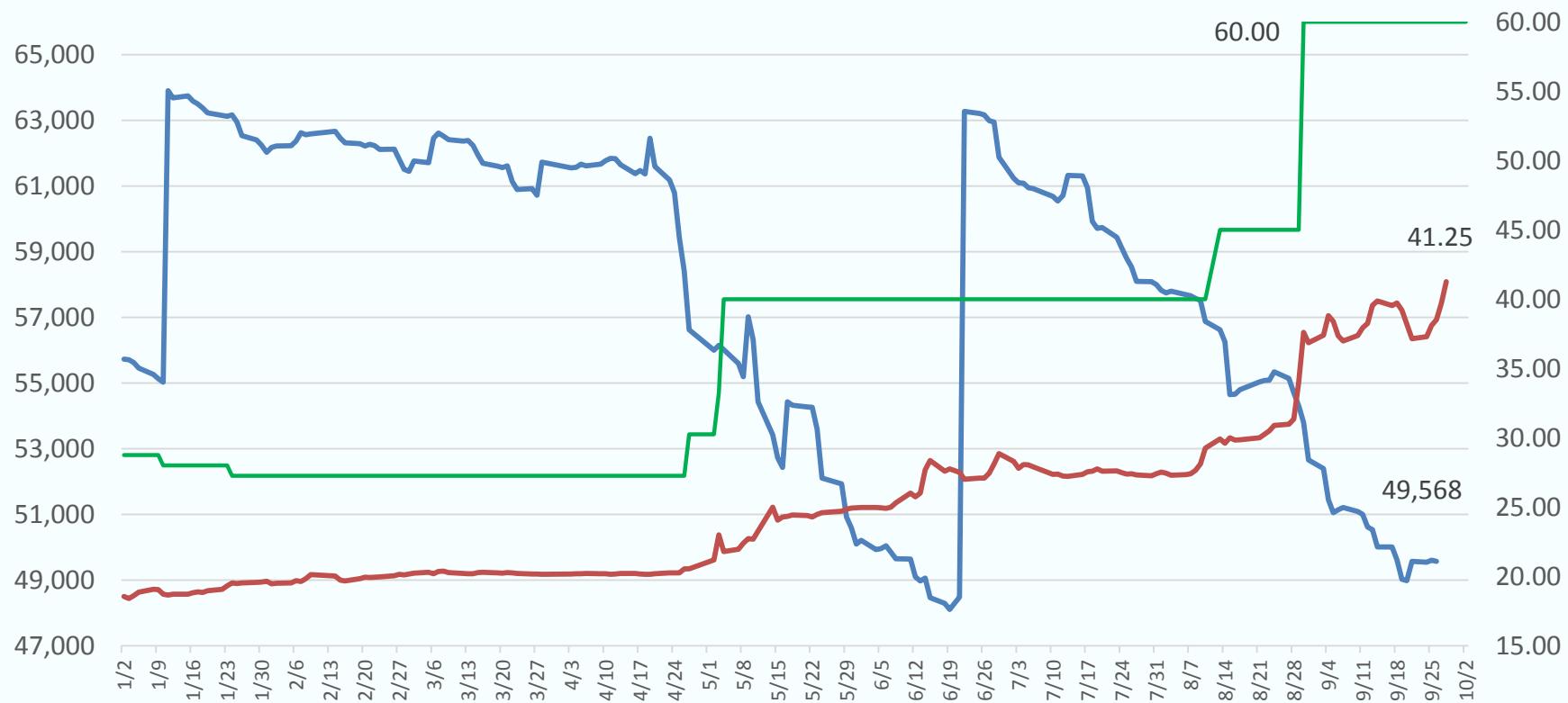
2019年10月
大統領選

2018年の経済指標の動き

図 ドル・ペソレート、政策金利の推移(2018年1月以降)

単位:左軸100万ドル、
右軸ペソ又は%

— 外貨準備高(左軸) — ドル・ペソ(右軸) — 政策金利(右軸)



(出所)アルゼンチン中銀

アルゼンチンの経済の動き

＜アルゼンチンの主要経済指標＞

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	18年出所
経済成長率 (%)	2.4	△ 2.5	2.6	△ 1.8	2.9	△ 2.4	財務省
インフレ率 (%)	10.9	23.9	11.9	-	24.8	40.3	中央銀行
失業率 (%)	6.4	6.9	5.9	7.6	7.2	9.3	INDEC (上半期)
輸出額 (FOB、100万ドル)	75,963	68,407	56,788	57,879	58,428	-	
対日輸出額(同上)	1,392	748	573	658	637	-	
輸入額 (CIF、100万ドル)	74,442	65,229	59,757	55,911	66,899	-	
対日輸入額(同上)	1,521	1,374	1,223	953	1,057	-	
対内直接投資額(100万ドル)	9,822	5,065	11,759	3,260	11,857	-	
経常収支 (100万ドル)	△ 13,124	△ 8,674	△ 17,170	△ 14,533	△ 30,792	-	
外貨準備高 (100万ドル)	30,599	31,443	25,563	39,308	55,055	49,568	9月26日
為替レート (1ドル相当ペソ)	6.5	8.6	13.0	15.9	18.8	41.25	9月28日

(注1) インフレ率は、前年12月比。2015年は、10月までのデータ。2016年は、統計局改正のため1~4月分のデータ集計が無く通年インフレ率は未発表。

4 (出所) 外貨準備高、為替レートは中央銀行。その他は国家統計・センサス局 (INDEC) 。

アルゼンチン大統領選挙

<三つ巴>

与党
カンビエモス連合

ペロン党
稳健派

ペロン党
急進派

Cambiemos

- ・中道右派
- ・マクリ大統領
- ・国際的な支持

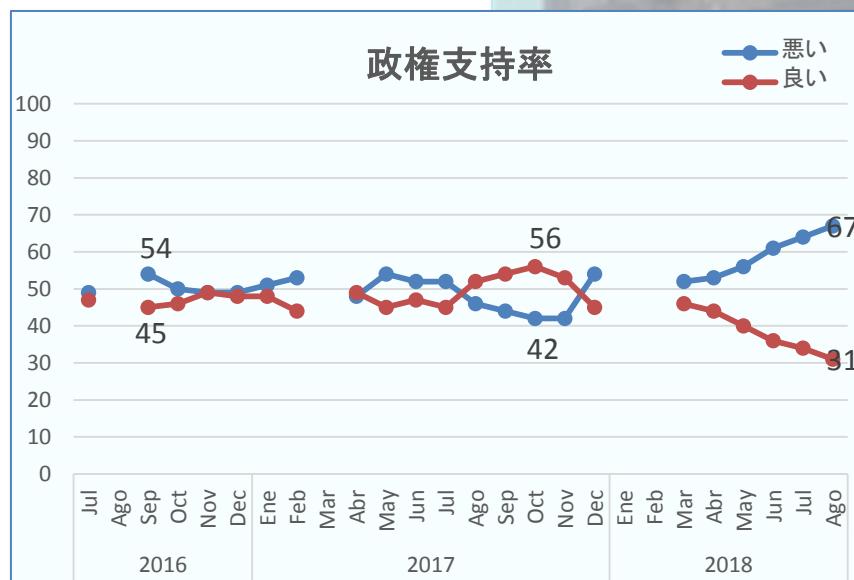
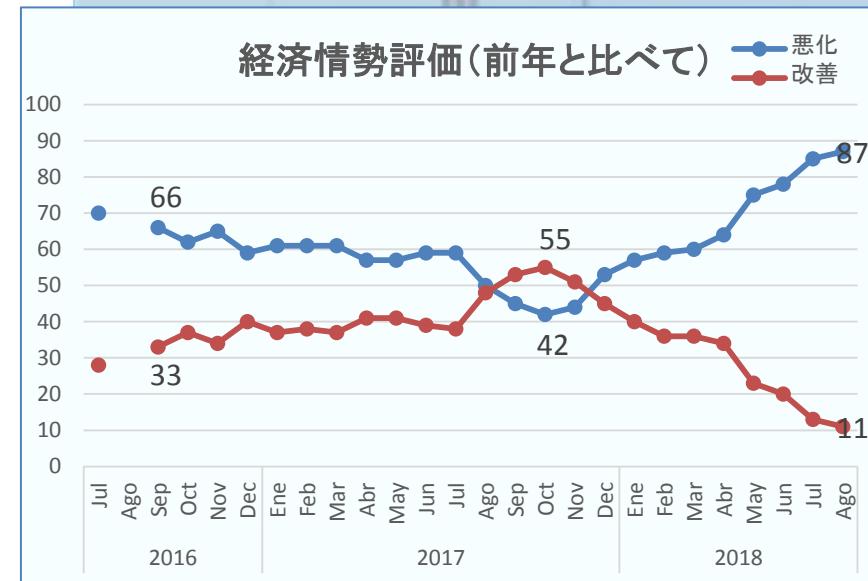
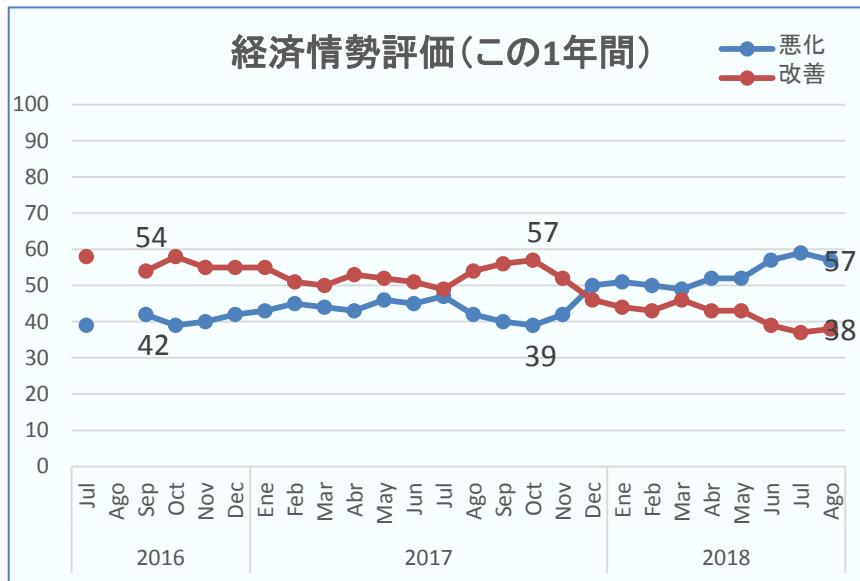


- ・中道左派
- ・候補者乱立
- ・漁夫の利を狙う

FRENTE PARA LA
VICTORIA

- ・左派
- ・フェルナンデス前大統領
- ・反政府を旗印

景況感と政権支持率



(出所: いずれもD'Alessio社からジェトロ作成)

日系企業の進出状況

- ・進出日系企業は約60社

味の素	ジェイテクト	NTN
アルパイン	片岡物産	SMC
三菱東京UFJ銀行	公文教育研究会	双日
ブリヂストン	クラレ	ソニー
ブラザー	マキタ	住友化学
ダイキン	丸紅	住友商事
デンソー	前川製作所	住商アグロ
電通	三菱商事	テルモ
エプソン	三井物産	TLV
ファナック	三井住友海上	トヨタ自動車
フジテック	ミツトヨ	豊田紡織
富士通	NEC	豊田自動織機
古河電工	日産自動車	トヨタ輸送
日野自動車	NSK	豊田通商
日立製作所	沖データ	ビューテック
本田技研工業	パナソニック	ヤマハ発動機
ホンダトレーディング	パイオニア	ヤマハ
いすゞ自動車	リコー	矢崎総業
伊藤忠商事	サトー	YKK
	サカタのタネ	郵船ロジスティックス

出所: ジェトロ調べ



「日亞」という戦略的パートナー

- ・日本とアルゼンチンとの「黄金の4年間」
 - 2016年から4年連続首脳の往来が予定

- ・2016年11月 安倍総理訪亞(57年ぶり)
- ・2017年5月 マクリ大統領訪日(19年ぶり)
- ・2018年11月 G20首脳会議@アルゼンチン
- ・2019年 G20首脳会議@日本



アルゼンチンに向かう後押し材料

政府要人の往来

投資協定への動き

租税条約への動き

OECD加盟への動き

日本・メルコスールEPA交渉への動き

【ご注意】

同資料の内容は情報提供を目的に作成したものです。

資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力しておりますが、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否はお客様のご判断で行いください。

また、万一不利益を被る事態が生じましても資料作成者は責任を負うことができませんのでご了承ください。